

活動報告レポート

アドバイザー氏名	高村 裕美
実施日、時間	令和5年3月4日（土） 10:00 ~ 11:30
実施団体	富士見市環境施設推進市民会議・富士見市
対象者（人数）	会場44名 動画視聴74回
実施場所	鶴瀬西交流センター 多目的ホール
講座等の名称	令和4年度環境講座『地球温暖化と私たちの未来』
講座等の分野※	地球温暖化
活動内容及び 受講者の反応	<p>3月4日（土）鶴瀬西交流センター多目的ホールにて、環境講座『地球温暖化と私たちの未来』を実施しました。気温上昇、極端な降水・乾燥、海面上昇等の地球温暖化による異常気象が引き起こしている世界規模の災害や被害、経済的損失、国別二酸化炭素排出量や再生可能エネルギー導入の割合、日本における企業や自治体の取組等を紹介した後、身近な生活の工夫についてクイズ形式で考えました。現在、発展途上国の割合は約74%、まだまだ地球上には生活を豊かにする（＝化石燃料またはそれに代わるエネルギーを必要とする）人々が大勢います。環境負荷を抑えながら経済・社会を発展させる、誰一人取り残さず幸せになれる道を選択するためには、私たち日本人が見えていない「豊かな生活の裏側にある‘不都合な真実’」を認識すること、地球規模で考えて足元から行動することが大切であることをお伝えしました。</p> <p>講座アンケート「今後のご自身の地球温暖化対策に活用できそうなものでしたか」の設問では、ほぼ100%の方が「非常に活用できる」「活用できる」と回答されました。「印象に残った内容や感想」としては、「私たちは普通に暮らしているが、気づけば100年前の人たちから比べれば、便利な生活のために非常に多くの資源を使ってCO2を排出しており、気を付けなければと思った」「やさしく簡潔で、わかりやすかった。みんなでクールチョイスのクイズがわかりやすく大変参考になり、日々の生活の足元から行動したい」「適宜、具体的な例や資料を加えての説明はわかりやすかった」「農作物の高温障害は知らなかった」「環境教育の大切さ。質疑応答がよかった」「聞きなれてしまっている脱CO2も、改めて取り組まなければいけないと実感しました。まずは自分にできることを1つ1つ増やしながらかつ続しようと思います」等がありました。</p>

活動写真

